



はなみずき

学校教育目標

「なぜだろう」
「これでよいのか」
「さあやるぞ」

はなみずき（花水木）

校長 関根 祐一

晴れた日の強い日差しと暑さは、季節を通り越したかのようにありますが、瑞々しい青葉を通り抜けてくる風と、空を滑るように飛ぶ燕の姿には初夏の躍動と清々しさを感じます。

過日の年度当初の懇談会では、ご多用の折、多くの方にご出席をいただきありがとうございました。5月11日（土）には学校公開を予定しております。是非ご来校いただき子供たちの活動の様子をご覧ください。当日の午後には引き渡し避難訓練も実施いたしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、本校のシンボルツリーであり学校だよりのタイトルでもあります、「はなみずき（花水木）」が、今、大きく花を広げ、爽やかな風、青空と共に初夏の趣を創り出してくれています。風に優しくそよぐ姿は、陽光の力をしなやかに受け取っているかのようでもあります。

この花水木、ゆっくりと着実に成長し大きくなっていく特徴があるようで、その特徴からか、花言葉には永続性、感謝、絆や思いやりを象徴する意味があるようです。お隣の新所沢まちづくりセンターにも建物を囲むように植えられていますし、何より新所沢駅西口前の西武新宿線と平行して伸びる大通り沿いに数多く花を開いています。大通りは新所沢の街の開発振興と共に整備が進められたということですから、本校の開校とも時を同じくしています。学校の花水木も、大通りの花水木も、北小学校そして新所沢の街と共にあり、成長・発展を見守ってくれて来たのでしょう。66回目の開校記念日を前に、学校と街の花水木に関心を向けてみたところ、子供たちの健やかな成長、街の末永い発展を願う地域の皆様の温かな思いに触れることができたようで、

感謝の気持ちをあらたにいたしました。これからも子供たちが笑顔で、認め合い、支え合い、学び合い、着実に成長できる北小学校で在りたいという思いを強くした次第です。



正門脇 青空の下花を広げる 紅白2本の「はなみずき」

5月も、ご支援・ご協力をお願いいたします。

このゴールデンウィーク後半も安全で有意義なものとなりますように。

〈お願い〉

- 学校に来校される際には、名札の着用をお願いいたします。
 - 個別のご用事で来校（児童の登下校に伴う場合は除きます）され、職員室にお声かけいただく際には、校舎北側の職員階段を上がり、玄関前のインターホンでお声かけください。
- よろしくお願いいたします。

皆様には職員の夏季軽装勤務にご理解をいただいておりますが、この度、本市では、業務内容や気候状況等に応じた軽装勤務を通年で行っていくこととなりました。このことを踏まえ、本校でもノーネクタイ等の軽装勤務を通年で取り入れてまいります。ご承知おきくださいますようお願いいたします。